

FIG会議に参加して

No.1

• 村井俊治 2014・06・20

- はじめに
- FIGの組織
- FIG会議2014
- 各国の測量士の事情
- Young Surveyors Forum
- Presidents Meeting
- おわりに

はじめに

No.2

- 日本測量者連盟(JFS)の代表としてマレーシアのクアラルンプール(KL)で2014年6月16日～21日に開かれた国際測量者連盟(FIG)の会議に出席した
- 参加したのは、総会、各国測量者連盟(FIG Members Association)の会議、Young Surveyors Forum、Presidents Meeting、商業展示であった
- ソーシャルな集まりに参加したのは、開会式、Reception、Malaysian Dinner、Carbon Offset Program、Gala Dinner、VIPパーティであった

FIGの組織

No.3

- 1878年にパリで設立(136年の歴史)
- NGO組織
- 124か国(ただし、インド、タイは非会員)
- 2011～2014の会長:Chee Hai Teo: マレーシア
- 次期会長:Prof. Chryssy Potsiou: ギリシャ
- 10のCommission(部会)あり
- 1. 測量士の資格要件、2. 教育、3. 空間情報、4. 水路測量、5. 測定・位置決め、6. 土木測量、7. 地籍測量、8. 都市空間計画、9. 不動産管理、10. 建設工事経済・管理

次期会議予定

No.4

- 2015: May 17-21, FIG Working Week, Sofia, Bulgaria
- 2016: May 2-6, FIG Working Week, Christchurch, New Zealand
- 2017: 月日未定 FIG Working Week, Helsinki
- 2018: 月日未定 Istanbul, Turkey
- 参考
- 13th South East Asian Survey Congress
- 28-31 July 2015, Singapore
- www.seasc2015.org.sg

FIG会議2014(その1)

No.5

- 開催場所:KL国際会議場(KLCC):都心
- 横にCity Centre Parkがあり、すぐ近くに有名なPetronas Twin Towerがある
- 歩ける距離内(ほとんどは高架の歩行者渡り廊下でつながっている)に8つのホテルがある
- 主催は Association of Licensed Land Surveyors (PEJUTA)
- 後援:マレーシア測量局、Land Surveyors Board、国際会議・展示部(観光・文化省)

FIG会議2014(その2)

No.6

- 参加者:約2000人(うちマレーシア:500人)
- 特徴:中国からの参加者は少なかった。アフリカのナイジェリアから200人が参加
- 日本からは10名強、国土地理院から4名、その他Young Surveyorsが8名?(17歳が最年少)
- 開会式に総理大臣(Dato Sri Mohd Najib bin Tun Haji Abdul Razark)が出席して長々と演説
- 全体には和やかな雰囲気ですPEJUTAの会長をしているMohammad Azmi Mohd Zinの親しい人柄が出ていて好印象だった

FIG会議2014(その3)

No.7

- 会議の標語: Engaging Challenges, Enhancing the Relevance
- FIG の旗にある標語: Sustainable development is not attainable without sound land administration

各国の測量者連盟の課題

No.8

- 共通の課題:
 - 若者が測量関係の仕事希望しない
 - 測量の名称をどうするか?
 - 測量の資格がさまざまあって、統一されていない
 - 測量が将来何を指すのか展望がない
- 打開策
 - Young Surveyors Forumを企画
 - Geomaticsは失敗? Geodesyに回帰、Geometristを日本で新設(私の命名)
 - Senior Surveyor? 測量の夢?(私見)

マレーシアの測量事情

No.9

- 測量士: Licensed Land Surveyor
- 480名(測量会社を運営できる)・・・総人口4千万人の国で非常に少ない!
- 測量協会: Royal Institution of Survey and Mapping (RISM)
- 会員: 5,000人(大学の先生も会員)
- 測量局: Department of Survey and Mapping・・・国土地理院に相当
- 測量士管理部: Land Surveyors Board
- 測量法 Act 458に基づく管理

ドイツ測量者連盟の提案

No.10

- Interest Group Geodesy: 3学会
- Society for Geodesy, Geoinformation and Land Management (DVW)
- German Association of Public Appointed Surveyors (BDVI)
- Association of German Surveying Engineers (VDV)
- Geodesists and the Energy Turnaround
- ドイツ政府の原子力発電廃止決定をうけて、測量の将来の役割は、再生可能エネルギー計画への貢献をすることと決定した

日本の提案(村井の意見)

No.11

- 日本の測量技術者の使命:
 - 災害・被害の少ない安全・安心な国づくり
 - 環境に配慮した国づくり(エネルギー、観光、健康)
 - 健康で安心な老人社会の構築
- 測量の夢を描く
 - 年齢を問わず発表の場を設ける
- 測量界の活性化
 - 高校生、大学生、新社会人への支援
 - 女性測量技術者(測女)への支援
 - 高齢者(65才以上)のベテラン技術者の活用

Young Surveyors Forum

No.12

- 各国の測量者連盟の会長と若者が意見交流
 - いかに若者を惹きつけるか? 資格、年収、使命など
 - 測量機が自動化した現在はデータ管理のほう重要?
 - 資格の品質の国際統一
 - FIGの中で若者に対するプロモーションが必要
 - 若者とベテランの交流も大切
 - 若者にLife Designを明示する必要?(私見)
 - 日本から17才の高校生(下関)が出席

Presidents Meeting

- 各国の測量者連盟の会長が意見交流 No.13
- 29か国の代表が参加・・・各国の事情を紹介
- アジア:マレーシア、ネパール、ベトナム、日本
- 欧州:英国、ドイツ、フランス、イタリア、オーストリア、フィンランド、スウェーデン、デンマーク、ギリシャ、ポーランド、ポルトガル、ブルガリア、チェコ、スロバキア、トルコ
- 北米:USA、カナダ
- アフリカ:ナイジェリア、ガーナ、ボツワナ、モロッコ、南アフリカ、ケニア
- 大平洋:オーストラリア、ニュージーランド

おわりに

No.14

- 初めてアジアからFIG会長が出て初めてFIG会議が開催されたが、成功裏に終了した
- 全体に親しみのある会議だった
- アジアで開催された割にアジア人の参加は少なく、ヨーロッパからの参加者が目立った
- 日本からの参加と発表は少なかった
- あまり学術的ではない
- それほど新しい展示はなかった
- TopconのGNSSアンテナは面白かった
- UAVは固定翼、ヘリ型とも数例あった
- PIX4Dが写真測量ソフトを出していた

